

宝くじ助成事業で整備しました

大屋敷新田集会場



新田組自治会では、宝くじ助成事業(財団法人自治総合センターコミュニティ助成事業)を活用して、大屋敷新田集会場の備品を購入しました。エアコン、掃除機、テーブル、折りたたみ椅子などの備品を整備したことにより、軽くて扱いやすくなり、さまざまな方にとって使いやすい集会場となりました。新田集会場で行っているサロン活動の「いっぴく茶屋」などの際に活用します。

「松江だんだん夏踊り」に参加!

大口町NPO登録団体



やろ舞いプロジェクト

毎年8月に姉妹都市の島根県松江市では「踊りが結ぶ縁の輪」をテーマに、さまざまな踊りチームが参加する「松江だんだん夏踊り」が開催されます。

昨年に引き続き、大口町から特別チーム『桜舞おおくち』が参加しました。4回の全体練習の他、自主練習を重ね8月25日(土)の本番に挑みました。9月8日(土)のやろ舞い大祭に松江市の踊りチームが参加し、文化交流で絆を深めました。

8 / 25
土

笑いと体操で元気になりましょう

さつきヶ丘防災センター



さつきヶ丘区の「ふれあい」と、老人クラブの「千歳会」が、南山大学落語研究会による落語会を開きました。

2人の学生噺家(はなしか)さんが、演目「寿限無」「酢豆腐」を熱演。独特の節回しと、流暢な語りで約40名を笑わせました。

後半は、いきいき100歳体操で健康づくり、ティータイムとつぎ「久しぶりに笑った!体操もしたし、1日楽しむことができた」と参加者。

社会体験! もりもりタウン2018

NPO法人 子どもと文化の森

『ごども・仲間・つくるまち もりもりタウン2018』が開催され、8月23日(木)から25日(土)の3日間で約350人の子どもたちが賑わいました。

もりもりタウンは、子どもたちだけで「まち」を運営し、働いてお給料(ダッシュ)をもらい、買い物やゲームをして働くことの楽しさなど、社会の仕組みを学びます。

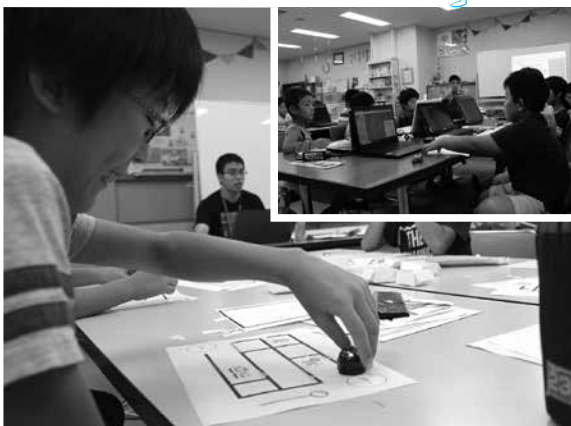
子どものお店のほか、さまざまな職業をもつ大人のお店もあり、子どもたちは貴重な体験をしました。

8 / 22
水



第6回夏休みチャレンジ講座

NPO 法人まちねっと大口



町内の子どもたちを対象に、夏休みを利用して、地域のまちづくり団体を知ってもらうため、その団体が講座を開く『夏休みチャレンジ講座』（17団体（図書館を含む）18講座）に、250名を超える子どもや親子連れが参加しました。

NPO 法人ウィルススポーツクラブの『ロボットプログラミング』は、ロボットにプログラミングをして画面の上を自由自在に走行させます。思い通りの動きができるかどうか試行錯誤しながら、楽しく学びました。

8/7
火

65歳の同窓会 Part 2



ほほえみプラザ

65歳を過ぎたら、会社を退職されるなど、日常生活に少しゆとりができる世代です。その方々を対象に、健康・仲間・地域づくりに役立ててもらおうと、NPO 法人まちねっと大口と大口町が主催で「65歳の同窓会」を開いています。

2回目の今回は、いつまでも健康でいられる秘訣を学んだほか、思い出の写真や品物で、昔懐かしい頃の話に花が咲きました。

9/2
日

障がい者の就労について考える機会に！

ほほえみプラザ



毎年、大口町地域包括支援センター主催で、さまざまな話題を取り上げて障がい福祉セミナーを開催しています。

今回は『就労を見据えて、子どものうちから取り組むことを考える』をテーマに開催し、障がい者の就労に対して関心があるご家族の方や、障がい福祉事業所、学校の先生など、70人余りの方が参加されました。参加者からは「将来への見通しを立てるヒントになりました」といった声が寄せられました。

7/31
火

講演会・地区芸能発表会



憩いの四季 娯楽室

大口町老人クラブ連合会主催の講演会・地区芸能発表会が開かれました。午前の部は、町保健師の松井さんと地域包括支援センター保健師の奈須さんから講演「健康長寿の秘訣とは」があり、毎日を健康に暮らしていくためのヒントなどについて、皆さん終始笑顔の中、真剣に聞かれました。

午後は、地区芸能発表会がおこなわれました。

8/7
火